

平成22年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年9月27日

上場取引所 東

上場会社名 アルテック株式会社  
 コード番号 9972 URL <http://www.altech.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 張能 徳博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員(経営企画本部長) (氏名) 木根 明

四半期報告書提出予定日 平成22年10月15日

配当支払開始予定日

未定

TEL 03-5363-0922

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年11月期第3四半期の連結業績(平成21年12月1日～平成22年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年11月期第3四半期	14,360	△12.2	323	38.8	403	—	274	—
21年11月期第3四半期	16,359	—	232	—	△44	—	△903	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年11月期第3四半期	14.37	—
21年11月期第3四半期	△47.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年11月期第3四半期	16,670	9,523	56.1	490.27
21年11月期	17,890	9,407	51.8	485.05

(参考) 自己資本 22年11月期第3四半期 9,360百万円 21年11月期 9,260百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期	—	0.00	—	6.00	6.00
22年11月期	—	0.00	—	—	—
22年11月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成22年11月期の連結業績予想(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	△7.6	450	△16.1	350	46.8	100	—	5.24

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 22年11月期3Q 19,354,596株 21年11月期 19,354,596株

② 期末自己株式数 22年11月期3Q 262,499株 21年11月期 262,188株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 22年11月期3Q 19,092,228株 21年11月期3Q 19,092,502株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(第3四半期連結累計期間) .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年12月1日～平成22年8月31日）におけるわが国経済は、アジアを中心とした新興国経済の回復を背景にした輸出・生産の持ち直しの動きや設備投資に下げどまりの様相が見られる一方で、為替や株価が大きく変動し、デフレの進行や雇用情勢の悪化も依然として懸念されるなど、景気の先行きが不透明な中で推移いたしました。

このような市場環境の下、当社グループの国内の主力事業である卸売事業においては、経営リソース再配分の推進による成長軌道への回帰に注力しておりますが、低迷する景気の影響から脱することができず、全般的に厳しい状況が続きました。一方、海外の主力事業である製造事業については、例年に比べ今夏はアジア各地で猛暑となり飲料の需要が拡大したため、飲料用等のペットボトルプリフォームの販売が好調に推移いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、14,360百万円（前年同四半期比12.2%減）、営業損益は323百万円の利益（前年同四半期比38.8%増）、経常損益は403百万円の利益（前年同四半期は44百万円の損失）、四半期純損益は274百万円の利益（前年同四半期は903百万円の損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は、16,670百万円と、前連結会計年度末比で6.8%、1,219百万円減少いたしました。これは主に、受取手形、売掛金、前渡金等が減少し、流動資産が1,236百万円減少したことによるものであります。

負債は、7,147百万円と、前連結会計年度末比で15.7%、1,335百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少等により流動負債が836百万円減少したことに加え、長期借入金の返済等により固定負債が499百万円減少したことによるものです。

純資産は、9,523百万円と、前連結会計年度末比で1.2%、115百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想及び個別業績予想につきましては、平成22年9月27日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表の通り、平成22年1月15日付公表の連結業績予想及び個別業績予想を下方修正いたしております。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

#### ① たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

#### ② 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

#### ③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費の算定方法は、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

#### ④ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,644,533	2,925,297
受取手形及び売掛金	3,809,831	4,692,200
商品及び製品	1,134,336	918,447
原材料及び貯蔵品	139,399	130,492
前渡金	398,980	599,862
繰延税金資産	11,850	23,372
その他	333,713	431,283
貸倒引当金	△15,729	△27,079
流動資産合計	8,456,915	9,693,878
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,646,785	1,725,977
機械装置及び運搬具（純額）	2,834,874	3,161,420
土地	80,479	80,479
リース資産（純額）	178,718	129,208
建設仮勘定	493,679	37,100
その他（純額）	613,971	744,588
有形固定資産合計	5,848,508	5,878,774
無形固定資産		
ソフトウェア	58,780	68,234
その他	110,289	114,916
無形固定資産合計	169,070	183,150
投資その他の資産		
投資有価証券	291,378	295,866
関係会社出資金	1,125,885	967,545
長期貸付金	35,000	35,000
敷金及び保証金	307,911	378,908
繰延税金資産	13,413	11,291
その他	952,873	993,816
貸倒引当金	△530,257	△547,584
投資その他の資産合計	2,196,204	2,134,842
固定資産合計	8,213,782	8,196,768
資産合計	16,670,698	17,890,646

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,065,751	3,076,600
短期借入金	1,359,757	1,085,247
未払法人税等	59,778	64,803
前受金	985,082	797,168
繰延税金負債	106	3,351
その他	809,832	1,089,676
流動負債合計	5,280,309	6,116,847
固定負債		
長期借入金	1,622,899	2,137,631
役員退職慰労引当金	139,550	132,762
その他	104,446	95,822
固定負債合計	1,866,896	2,366,216
負債合計	7,147,206	8,483,063
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,527,829	5,527,829
資本剰余金	2,783,821	2,783,821
利益剰余金	1,568,910	1,409,141
自己株式	△222,688	△222,586
株主資本合計	9,657,873	9,498,206
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△33,041	△76,699
繰延ヘッジ損益	△28,760	△2,884
為替換算調整勘定	△235,734	△157,889
評価・換算差額等合計	△297,536	△237,473
少数株主持分	163,154	146,849
純資産合計	9,523,492	9,407,582
負債純資産合計	16,670,698	17,890,646

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
売上高	16,359,609	14,360,761
売上原価	13,585,097	11,661,701
売上総利益	2,774,511	2,699,059
販売費及び一般管理費	2,541,691	2,375,868
営業利益	232,819	323,191
営業外収益		
受取利息	10,451	7,747
受取配当金	3,383	3,633
不動産賃貸料	14,353	—
為替差益	—	29,950
持分法による投資利益	—	173,845
その他	18,553	32,493
営業外収益合計	46,742	247,670
営業外費用		
支払利息	119,930	88,474
デリバティブ評価損	17,871	46,056
為替差損	141,966	—
持分法による投資損失	15,883	—
その他	28,674	32,468
営業外費用合計	324,327	166,999
経常利益又は経常損失(△)	△44,764	403,862
特別利益		
貸倒引当金戻入額	16,402	12,197
固定資産売却益	1,414	2,215
投資有価証券売却益	11,072	—
過年度還付源泉税	—	34,944
その他	1,011	—
特別利益合計	29,901	49,357
特別損失		
固定資産売却損	10,256	3,859
固定資産除却損	3,875	13,043
クレーム処理損失	171,979	—
投資有価証券売却損	731	—
投資有価証券評価損	—	43,384
貸倒引当金繰入額	531,906	—
特別損失合計	718,749	60,287
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△733,612	392,931
法人税、住民税及び事業税	26,895	93,281
法人税等調整額	143,000	△792
法人税等合計	169,896	92,489
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△194	26,118
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△903,313	274,323



(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。